

わたしたちは、地図帳を開いて、自分たちの県の位置^{いち}や、自分たちの県から見た他の都道府県^{とどうふけん}の位置^{いち}について話し合いました。そして、地図帳をつかって、それぞれの都道府県の特産物^{とくさんぶつ}や祭り、観光地^{かんこうち}などをしらべました。

地図帳を使って、47都道府県のクイズを作り、クイズ大会をしよう！

カードのつくりかた

- ① カードのおもてに、クイズに出す都道府県の形を書く。
- ② カードのうらに、クイズのヒントを3つ書く。
- ③ ヒントの下に、クイズのこたえ（県名と位置）を書く。位置は、番号がふられた白地図（「わたしたちの徳島県」）をみて、その地図にしめされた番号を書く。

つくったカードのれい

おもて



うら

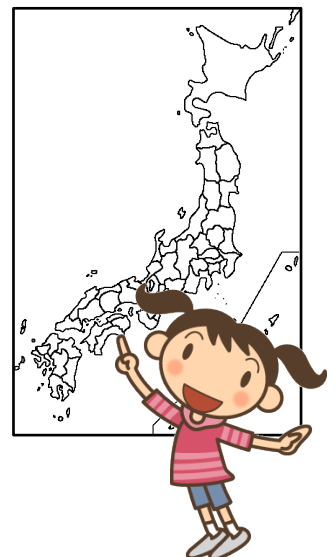
ヒント① 祖谷のかずら橋という観光地が知られています。
ヒント② 名前の中に「島」という漢字があります。
ヒント③ 四国地方にある、紀伊水道に面した県です。
正解 県名は、徳島県。
位置は③⑥番。

問題を出すグループと、答えるグループに分かれてクイズ大会をしましょう。



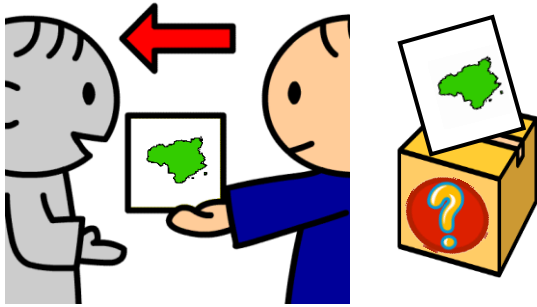
クイズに正解したら、次の人と交代してグループの全員がクイズにさんかできるようにしよう。

問題を出すグループと答えるグループは、とちゅうで交代して、みんなでクイズを楽しもう。



クイズ大会の進め方

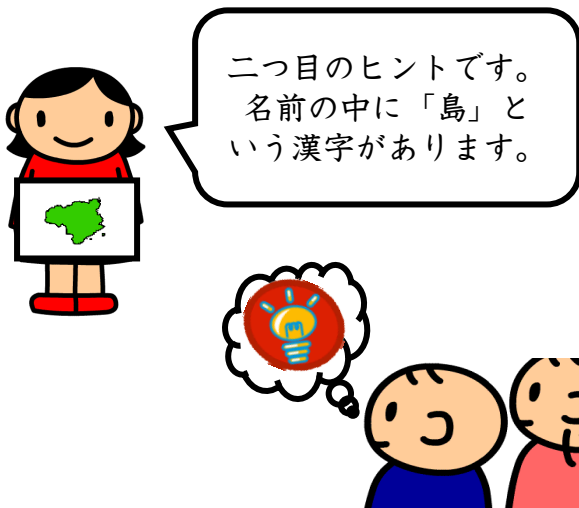
- ① クイズに答えるグループのうち、一人が箱からカードを一枚取り出し、問題を出すグループの人にわたす。



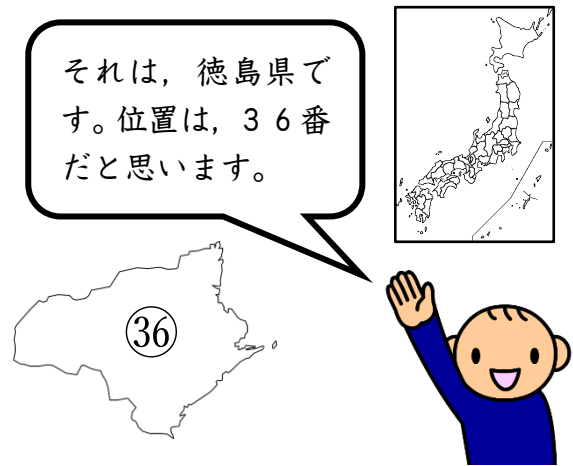
- ② 問題を出すグループの人は、カードを受け取り、カードのおもてを答える人に向ける。そして、一つ目のヒントを読む。



- ③ 正解した人がいないときは、つづけて二つ目のヒントを読む。



- ④ 答える人は、県名と位置を答える。位置は、白地図にしめされた都道府県の番号を見て答える。



学習をふり返って、地図帳の使い方や生かし方について、気づいたことを話し合いました。



地図帳を使って調べてみると、都道府県の特産物や祭り、観光地がよくわかったよ。

まだ、クイズにされてない県があるよ。これからも都道府県クイズをつづけていきたいな。



朝や帰りのクラス的时间などを使って、都道府県クイズをつづけてみよう。